



宇野 ゆう子

東京都出身。
武蔵野音楽大学短期大学音楽科卒業。
5歳から童謡歌手として活躍。「銀巴里」には18歳から出演。短大在学中にNHKオーディションに合格。NHK教育TV「できるかな」のレギュラー出演。シャンソン歌手としてジュリエット・グレコ来日の際の共演、全国のコンサート・ツアー、ディナーショー、ドイツ・ニュルンベルクでのコンサート等活動の幅は多岐にわたる。ユーロミュージックを中心にレパートリーも幅広く、老人から子供まで年齢を超えたファンに支持され、長寿番組「サザエさん」の主題歌を歌っている事でも広く知られている。CD「ブラックコーヒー」「明日の扉をあけて」等。



深江 ゆか

慶応義塾大学法学部法律学科卒業。
日本シャンソン協会正会員。日本訳詞家協会理事。NPO法人シャンソネット代表。
在学中よりシャンソンを歌い始め1975年から閉店まで「銀巴里」に出演。2002年東京・自由が丘に「くらまんだ」を開き、シャンソン教室やライブを開催。「銀巴里アワー〜シャンソネットライブ」、若手の歌手ユニット「ラリエゾン」のステージ、「シャンソンの夏」、「内幸町ホールアワードシャンソン・コンクール」のプロデュース等、自身の演奏活動の他にもシャンソンの普及活動を展開している。CD「夢の続きを」「Je t'aime sans raison」「fiji」。



川島 豊

東京藝術大学音楽学部音楽科卒業。
2005年に日本アマチュアシャンソンコンクールに於いてグランプリ及び石井好子奨励賞を受賞。シャンソン歌手の活動を開始。2007年に渡仏。バルバラ没10年記念コンサートに出演(パリ)。シャルル・デュモン氏、ダニー・ブリアン氏のジャパンツアーに同行、共演。2010年帰国。2016年、自身のシャンソン歌手10周年記念コンサートを東京と大阪で開催。ライブ録音のCDをリリース。2017年、パリでのバルバラ没20年記念コンサートにて、バルバラのアコーディオニストだったローラン・ロマネリ氏と共演、2019年には日本でも共演しバルバラのカバーCDを共作。



遠藤 伸子

岐阜市出身。生まれてまもなく戦争で父を亡くし、11歳で音楽家を夢みた母を亡くするという境遇を乗り越え、結婚・育児を終え47歳でデビュー。亡き母の夢であった「N.Yカーネギーホールでのリサイタル」を目標にして、10年後の2000年3月11日カーネギーホールの舞台に立つ。その後、夢実現のご恩返しに福祉施設・病院・学校等での「生涯500回のボランティアライブ」を目標に、18年間をかけ2018年2月4日に達成。「歌はわたしの祈り」をテーマに平和の尊さ、愛する事の素晴らしさ、命の大切さを訴えている。海外での公演の他、毎年9月に定期コンサートなどを行っている。
2015年 岐阜県芸術文化奨励受賞。

PLAYER



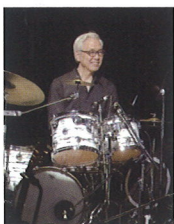
藤原 和矢 (Piano)

福岡県出身。東京音楽大学ピアノ科卒業。
在学中よりポピュラー音楽を習得し、ステージ活動始める。渋谷のり子、石井好子、芦野宏等の伴奏者として、国内外のステージで活躍。1984年から1990年の閉店まで「銀巴里」の専属ピアニストとして、美輪明宏を始め、多くのシャンソン歌手の伴奏を手掛ける。金子由香利の専属としても、日本全国でのコンサートに参加した。自由が丘にある自らのスタジオ「くらまんだ」では、講師としても活動し、シャンソンの普及に務める。



大津 昌弘 (Bass)

茨城県出身。柴田恒雄に師事。
1985年よりダークダックスの専属ミュージシャンとして国内外のコンサート及びレコーディングに参加。同時にジャズの世界においては、池野成秋をはじめ河辺公一、五十嵐明俊など多くの一流ジャズミュージシャンと共演。都内のライブハウス、シャンソニエで活動中。



野口 進生 (Drums)

高知県出身。(元)石井音楽事務所に所属レイベット・ジロー、ダニエル・ビダル、加藤登紀子等の全国ツアーに参加。その後フルバンド「ブルー・コースト」にてテレビの歌番組やコンサートで坂本九、尾崎紀世彦、伊藤ゆかり、雪村いづみ等の伴奏を務める。映画「砂の器」の作曲者の管野光亮トリオや、ゲイリー・フォスター(alt sax)などのレコーディング参加。ヤマハ音楽院やルーツ音楽院等各音楽スクール講師、吉田賢一トリオにて、ジャズシンガー、キャロル・スローン来日時レコーディング・ツアーや、金子由香利コンサートツアーを経て現在に至る。



横内 信也 (Accordion)

青森県出身。大学在学中、第3回全日本アコーディオンコンテスト総合優勝。
市村正親、西城秀樹、田原俊彦、ピーター等のミュージカル、美川憲一のシャンソンリサイタル、ちあきなおみ、五木ひろし、氷川きよし等、歌謡方面まで幅広く務める。
テレビ、スタジオ等でも希少なボタン式プレイヤーとして活躍する。



常時マスク着用



入場時には検温



手指消毒
こまめな手洗い



間隔は
1m以上



スマホで登録
接触確認



声を出さず
拍手で応援



退場は順番に



入り待ち
出待ち禁止

新型コロナウイルス感染症の感染防止対策にご協力ください。

1. マスク着用の厳守。(非着用の方はご入場いただけません。)
2. 手指の消毒及び検温の実施(37.5℃以上の方は入場できません。)
3. ソーシャルディスタンス
4. 会場内では対面の会話やおしゃべりはお控えください。
5. 出演者への声援、歌唱、出演者への面会の禁止。
6. 出演者へのプレゼントや、お花の差し入れはご遠慮ください。
7. 「岐阜県感染警戒QRシステム」の登録及び個人情報の提供。

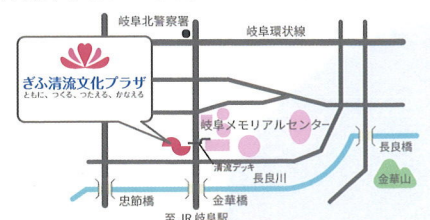
※ 新型コロナウイルス感染症の拡大状況により、内容変更及び公演中止となる場合があります。

<公共交通機関のご案内(岐阜バス)>

JR岐阜駅10番のりばまたは名鉄岐阜(バスターミナル)Cのりば
[三田洞線]市民会館/長良川国際会議場方面行き [K49城田寺団地]
[K50長良八代公園][K55栗野西5丁目]にて約20分。
[メモリアル正門前]バス停下車徒歩1分

< 駐車場について >

ぎふ清流文化プラザ駐車場(133台)
[駐車料金] 3時間まで100円 それ以降30分毎に100円
(上限1,000円。但し、夜間留め置きはできません。)
※障害者手帳をお持ちの方は、駐車料金の減免があります。



駐車場には限りがあります。
なるべく公共交通機関をご利用ください。



ぎふ清流文化プラザ
ともに、つくる、つたえる、かなえる

公益財団法人 岐阜県教育文化財団

〒502-0841 岐阜市学園町3-42 ぎふ清流文化プラザ1階
TEL.058-233-8164 FAX.058-233-5811
<https://www.seiryu-plaza.jp> Mail gecf@g-kyoubun.or.jp